

# 京城日報

刊夕日六  
發行所 京城日報社  
東京市本町三丁目  
電話 二二四〇  
代印所 京城日報社  
東京市本町三丁目  
電話 二二四〇

## ●濟南の暴動

我軍人住宅に爆弾を投じ  
山東鐵道線路を破壊す  
山東鐵道線路を破壊す  
山東鐵道線路を破壊す

## ●革命軍濰縣城を攻撃す

革命軍は濰縣城を攻撃す  
濰縣城を攻撃す  
濰縣城を攻撃す

## ●四川省の獨立如何

四川省の獨立如何  
四川省の獨立如何  
四川省の獨立如何

## ●南北軍休戦期間満了

南北軍休戦期間満了  
南北軍休戦期間満了  
南北軍休戦期間満了

## ●米國公使の嫌疑

米國公使の嫌疑  
米國公使の嫌疑  
米國公使の嫌疑

侍從武官長  
司法官大更迭  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮

阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮  
阿部中将渡鮮











更に間違つて居ない、音律

木劍の持方位もは心得て居るから、  
うだ、武、半平、些少強ひましてござ  
ます。十、百、二で些少と申す位のだ  
ら大した事はな、木、木劍を逆さ  
たねだ、であらう十兵衛が手を下  
までもない、半平に教へて貰へ、  
平、心中に氣の毒千萬、承はる處の  
本、先生神免二刀流の開祖、半平、  
きもの、對手でない、武藏、先生立、  
をしな、入ればいい、と、家じや、  
武、忍入れました藝道未だ然、居て  
ざいますが大先生に一手御指南を  
ひたく進、参上致しました、何、至  
別の御恩召を以て御教誨に預り、  
く、十、子に四天王がある、四天王、  
打込んでしまつたら子が教へてや  
四天王に負けるやうな奴なら目通  
許さ、文句をいはずに半平と立、  
へ、子が見物して遣はす、宮本心  
に察する處、十兵衛、狂人に相違な  
宜し我、技解を見せて呉れんと、中  
考、たから、武、然、御免を蒙、ま

でましたが、御膳義兵にはして御害を相成つては恐入りますに依つて下りました。十、左様か、御用ち半、エ、小栗原の家來宮本武蔵正が尋ねて参りまして、一手御教導預りたいと申します、拙者屋敷にうさせて置きましたが如何仕りますか、十、左様か素直国の分限と十兵衛と勝負したなご申す。婿な奴だ、追歸して丁へ半、畏まましてございます。十、併し下郎のは善惡なきもの、十兵衛宮本に叶ぬを知つて虚病を遣つたなど、吹するかも知れぬから面會して遣は素直であるから鄭重にしてはなぬぞ、宜いか半、ハツ、十、コソノ、成だけ疎末にないせ。半、ハツ、でも困つたものだ、疎末のないやうしろつたよのが當然だのに、なるけ疎末にしろつたよ之が普通の人異つて居る、宮本には氣の毒だが

院にいますから御待申して居る事は出来な  
 ない御病中でも御手の中にお變なれば足  
 非御立合を願ひたいものと半其は接係に  
 變りはございませ共名に、又つて銳どい位  
 の、併し今申すに、通り御立版なざるやう  
 な事を申しますから、武其は覺悟いたして居

[illegible]

泣いてく  
 堪らぬと云  
 上程でなくとも生  
 温い風の吹く日など何となく

油斷のならぬ警戒期、今が病氣の起る時。

子宮病の一般症状

なつて一生子餅が出来ぬやうに  
のです。

婦人病自宅療法

婦人不幸なる子宮病の苦痛を脱し婦人の天賦を完ふ、健全なる子實を儲けるには先づ婦人衛生に關する一通りの心得無くしてはなりませぬ。それには婦人科専門大醫の書かれた「婦人病者の心得」と云ふ本を讀むのが一番捷徑です。本書には妊娠及び不妊の原理から婦人病一切の治療法、産前産後の養生法まで詳しく説明してあり、ますます可なりと

り な 眞 寫

(一) 愛知縣 郡矢作町  
島田 氏夫人

(二) 山形縣 郡刈羽町 大寶  
山村 氏夫人

(三) 岡山縣 郡金谷町  
岡島 氏夫人

(四) 岡山縣 郡中津町  
岡島 氏夫人

(五) 青森縣 郡三好町  
青森 氏夫人

(六) 千葉縣 郡二宮町  
千葉 氏夫人

(七) 島根縣 郡大田町  
島根 氏夫人

(八) 栃木縣 郡藤原町  
栃木 氏夫人

(九) 上野 郡 氏夫人

(十) 山口縣 郡本入  
山口 氏夫人

(一) 愛知縣 郡矢作町  
島田 氏夫人

(二) 山形縣 郡刈羽町 大寶  
山村 氏夫人

(三) 岡山縣 郡金谷町  
岡島 氏夫人

(四) 岡山縣 郡中津町  
岡島 氏夫人

(五) 青森縣 郡三好町  
青森 氏夫人

(六) 千葉縣 郡二宮町  
千葉 氏夫人

(七) 島根縣 郡大田町  
島根 氏夫人

(八) 栃木縣 郡藤原町  
栃木 氏夫人

(九) 上野 郡 氏夫人

(十) 山口縣 郡本入  
山口 氏夫人

(一) 愛知縣 郡矢作町  
島田 氏夫人

(二) 山形縣 郡刈羽町 大寶  
山村 氏夫人

(三) 岡山縣 郡金谷町  
岡島 氏夫人

(四) 岡山縣 郡中津町  
岡島 氏夫人

(五) 青森縣 郡三好町  
青森 氏夫人

(六) 千葉縣 郡二宮町  
千葉 氏夫人

(七) 島根縣 郡大田町  
島根 氏夫人

(八) 栃木縣 郡藤原町  
栃木 氏夫人

(九) 上野 郡 氏夫人

(十) 山口縣 郡本入  
山口 氏夫人

自宅に安全に治療する事が出来ます。本書はハガキ又は電話で左記の何れなりとも御申込みは無料送ります。

東京京橋区新町四丁ノ一 笹岡省三藥房

大阪市北区中津野町四七番二丁目(電話二二三番)

痛くて堪らぬ  
歯痛の時

今日台水  
ズグおつけなさい!!

島村醫學博士有効御證明

此處遠近四十餘種  
各地藥店にあり

●各縣下より視狀報告醫院す

○千客病。ヒステリ  
○神經痛症等  
○定員 醫師 卅五員 六十員

あざ  
そばす  
今スガなほせ  
ばくろ人  
陸軍一等軍醫官音尾  
士先生が數年問き心研  
究の結果藥を附けたる  
がに知れずに害なく  
不思議にヨククク樂  
み致したものは是

7月

●各縣下より視狀報告醫院す

○千客病。ヒステリ  
○神經痛症等  
○定員 醫師 卅五員 六十員

**次亜燐**

世に知られ  
る現代の  
最良の  
壯劑！

肥る  
血を  
まき  
ます  
まう  
ます  
がき  
ます  
健康  
に

肥る  
血を  
まき  
ます  
まう  
ます  
がき  
ます  
健康  
に



人タケツ

手キネなく困りの  
も速はす一日も早く  
込め自費療法で貴物  
三誠切手封入申込  
人に限り無代進呈す  
東京府下代通郵便  
柏木百二十番地  
東京市愛楽空

本舗大坂 小西久兵衛

最進歩の現代化粧界の粹

美人とちる  
一切の願ひ  
が叶ふ  
七つの條件

一……朝起きた時、夕入浴後には必ず二三滴のホー  
カー液を顔から襟へかけてなすり塗ける事  
二……四季折々の花見、遊山を始め郊外散策の時等に  
もホーカー液を用ひて肌荒れ、日焼けを防ぐ事  
三……夜の化粧は少々濃厚なる位が美はしく、晝の化  
粧は成る可く薄きが上品にて、肌の爲にも好し  
四……而して濃化粧と薄化粧とを問はず、白粉を用ふ  
る時はホーカー液を化粧下或は白粉のトキ水  
に用ふる事  
五……女の手足の黒くキノ荒きは最も醜し、浴後にホ  
ーカー白粉を塗た上にホーカー液を用ふれば  
最も自然の美しさを發揮す  
六……總べて女の美しさは化粧美よりも眞實垢ヌケ  
のした素顔の美しさにあるものなれば、平素か  
らホーカー液を用ひて肌の手入が肝腎也  
七……男女ともに、剃刀を使用したる後は必ずホー  
カー液を塗ける事、然らざれば時として剃刀  
マケをし又は肌を荒らすもの也

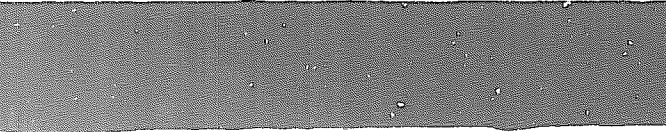
ホーカー液は東京、大阪の三越呉服店を始め全國到處の小間  
物化粧品、雜貨店に販賣いたして居ります（定価小二十錢、中  
四十錢、大八十錢）

理想と實際とを  
弟ねた白味  
家庭化粧料  
ホーカール液

東京和泉橋  
堀越嘉太郎商店  
振替東京二四番盛八

一冊きれいに  
からなくつく  
定価 一瓶廿五圓  
箱取内通八圓







附せられた

大  
 本城青森町一丁目  
 電話一五九〇番  
 振替口座四一〇番  
 (申込係り印入夕十時補送可也)



鐘(○ニヤ)  
座東京七二〇番



